

保護者の皆様

白山市立北辰中学校
校長 南 克彦

学校評価 年間アンケートの結果について

立春の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、12月にご協力をいただきました「学校評価 年間アンケート」では、68%の保護者の皆様からご回答をいただきました。保護者の皆様からのアンケート結果、生徒からのアンケート結果、教職員のアンケート結果ならびに2学期間の取組を振り返り、3学期以降の取組に改善を加えて学校運営を行っております。

つきましては、これらのアンケート結果及び学校運営協議会（コミュニティスクール）の皆様からのご意見をお知らせいたしますので、ご一読ください。なお、数値はすべて肯定的な回答（当てはまる、どちらかといえば当てはまるの合計）の割合（%）を表しています。

I. 目標をもち自ら学ぶ生徒の育成 【学び】

①授業について

※()は昨年度12月の割合

生徒	授業は分かりやすい。	92% (< 89%)
保護者	お子さんは授業が分かりやすいと思っている。	81% (< 69%)
教員	机間指導で子どもを見取り、具体的な支援をしたり、更に伸びる声かけをしたりしている。	100% (< 91%)

②家庭学習について

生徒	1日の家庭学習の時間はどれくらいですか ①60分未満 ②60分以上 ③80分以上 ④120分以上	①53% ②24% ③12% ④11% (なし)
保護者	お子さんは、家庭学習に取り組んでいる	63% (< 65%)
教員	家庭学習が習慣化するような取組や働きかけを工夫して行っている	71% (< 77%)

③図書館教育について

生徒	朝読書や図書館利用を通して本に親しみ、視野を広げたり考えを深めたりしている。	60% (なし)
教員	朝読書の時間を大切にし、図書館の利用を促している。	94% (なし)

<今後に向けて>

本校の授業では、生徒自身が主体的に授業へ参加し、クラス内での意見交換や発表活動などを通じて学習を高め合い、深められるよう努めてまいります。なぜその学習を行うのか、目指す姿を生徒と共有しながら、分かりやすい授業を工夫していきます。

また、授業での学び合いにより深めた内容を定着させ、確かな学力につなげるために、家庭学習はとても大事です。GIGA パソコンを活用した課題や、プリント等の課題など、生徒が取り組みやすく、やってみようと思える課題を工夫してまいります。ご家庭でも、課題に取り組める環境づくりにぜひご協力ください。

さらに、生徒たちが朝読書の時間を十分に確保できるようにするために、余裕をもって登校するよう、ご家庭でもお声かけいただけますと幸いです。

2. 心豊かな生徒の育成 【絆】

安心の環境づくりについて

※()は昨年度12月の割合

生徒	学校は楽しい。	91% (< 90%)
	いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている。	96% (< 95%)
	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。	90% (< 90%)
保護者	お子さんの学級は安心できる。	91% (< 87%)
教員	子どもたちがいじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごせるよう指導している。	100% (< 100%)

<今後に向けて>

生徒たちが絆を大切にし、互いに認め合い、支え合える環境をさらに整えられるよう、教職員はこれまで以上に生徒一人ひとりの小さな変化に目を向け、日常の関わりを通して信頼関係を深めてまいります。また、教職員同士やご家庭との情報共有を丁寧に行うことで、生徒たちが安心して学校生活を送り、さまざまな挑戦に自信をもって取り組める土壌作りをさらに進めてまいります。保護者の皆様も、気になることがございましたら、どのような小さなことでも遠慮なく学校へご相談ください。

3. たくましい生徒の育成 【健康】

たくましい未来を切り拓くための気力と体力について

※()は昨年度12月の割合

生徒	学級の誰とでもコミュニケーションをとることができる。	78% (< 73%)
	自分には、よいところがあると思う。	85% (< 82%)
保護者	お子さんの将来について話し合っている	76% (< 78%)
教員	生徒が自分のよさを理解し、将来への目標と希望をもって生きることができるように指導し、援助している	100% (< 100%)

<今後に向けて>

「やればできる」と考え、夢や目標に向かって行動できる生徒が増えると、その個々の活力は、クラス、学年や学校全体としての活力につながり、それがさらに個々の挑戦を後押ししていきます。こうした良い循環が生まれるよう、様々な働きかけを工夫していきます。授業中だけでなく、休み時間、清掃時間、委員会活動、行事等のいろいろな場面において、教職員も共に切磋琢磨し、さらなる成長に向け、一緒に考えていきたいと思います。

【学校運営協議会(コミュニティスクール)の皆様からのご意見】

- ・保育体験、授業参観、出前授業、質問教室等、幼小高大との交流が積極的にされていた。
- ・家庭学習の習慣付けのため、GIGA端末の利便性と効果を考えながら使用してほしい。
また、保護者と連携したり、子どもたちに学習の目標をもたせたりすることも効果的である。
- ・学力の基礎を定着させるための工夫をしてほしい。
- ・生成AIの活用については、よく吟味した上で、授業に使用したり業務改善につなげたりするとよい。
- ・先生たちが余裕をもつことで、子どもたちに目を向ける時間をつくるようにしてほしい。
- ・ジオ学習について、小中高において系統的な学習や体験ができるとよい。
- ・生徒の主体性をさらに高めるために、これからもいろいろな手立てを工夫していってほしい。
- ・困り感のある子どもたちへのケアを、継続的に行っていってほしい。
- ・交流力を身に付ける取組をこれからも戦略的に展開していってほしい。

「本気の挑戦」により、生徒たちの確かな成長が感じられる学校づくりのため、今後も努力をしてまいります。これからも本校の教育活動にご理解とご協力を、よろしくお願ひいたします。

(担当)

北辰中学校 山田扶沙

TEL 076 - 273 - 2611